

薬物乱用についてのご相談等は
次の窓口をご活用ください

- 1 薬物の乱用防止啓発・通報窓口
福岡県薬務課麻薬係 TEL 092-643-3287
✉no-drugs@pref.fukuoka.lg.jp[通報専用]
又は最寄りの県保健福祉（環境）事務所[啓発のみ]
- 2 薬物依存の相談
福岡県精神保健福祉センター TEL 092-582-7500
北九州市立精神保健福祉センター TEL 093-522-8729
福岡市精神保健福祉センター TEL 092-737-8829
(火・木曜日10:00~13:00)
- 3 違法薬物に関する警察への相談・通報窓口
 - 少年の薬物乱用に関する相談
(福岡県警察本部生活安全部少年課)
TEL 092-641-4141 (内線3077, 3078)
受付時間 9:00~17:45 (土日祝日は除く)
 - 通報窓口(薬物110番)
(福岡県警察本部暴力団対策部薬物銃器対策課)
TEL 092-641-4444
※緊急の場合は「110番」又は最寄りの警察署
- 4 厚生労働省(薬物相談専用電話)
九州厚生局麻薬取締部 TEL 092-431-0999
九州厚生局麻薬取締部小倉分室 TEL 093-591-3561

危険ドラッグ 買わない、使わない、かかわらない！

危険ドラッグの乱用が若年層を中心に急速に広がり、深刻な社会問題となっています。麻薬や覚醒剤より安く、インターネットなどで手に入りやすい危険ドラッグは、違法な薬物に類似した成分を含み、使用すると大変危険な薬物です。
危険ドラッグは「ダメ。ゼッタイ。」です！

Q. 危険ドラッグってなに？

A. 「合法」などと称し、「ハーブ」「お香」「アロマ」「バスソルト」などと目的を偽って販売されているため、「安全」「安心」であるかのようなイメージがありますが、覚醒剤や大麻、麻薬などに類似する成分が含まれています。



乾燥植物片
(ハーブ、お香)

液体
(アロマ)

粉末
(バスソルト)

例えば「ハーブ」と呼ばれる危険ドラッグは、薬物を乾燥植物片に混ぜて作られますが、何がどれくらい混ぜられているかは不明であり、同じ商品でも含まれる成分や量が違うことがあります。「アロマ(液体)」「バスソルト(粉末)」も同様です。また、最近の危険ドラッグには、覚醒剤や大麻などよりも強い成分が含まれているものがあります。
ゼッタイに関わらないでください。



Q. 危険ドラッグを使うとどうなるの？

A. 疲労感・倦怠感、嘔吐、幻覚・幻聴、妄想、錯乱、意識消失、呼吸停止などが起こります。また、商品に含まれる成分が不明であるため、健康被害を起こし救急搬送されても適切な治療ができず、死亡に至ることもあります。さらに、最近では危険ドラッグの依存性も問題になっています。
好奇心や軽い気持ちで使用すると一生を台無しにする恐ろしい薬物です。



Q. 危険ドラッグにはどういう規制があるの？

A. 医薬品医療機器等法(※)では、中枢神経系に作用するなど保健衛生上の危害が生じる危険ドラッグを「**指定薬物**」に指定し、**製造、輸入、販売、授与、所持、使用、購入等**(以下「販売、所持等」)を**禁止**しています。

福岡県では「**福岡県薬物の濫用防止に関する条例**」を平成26年12月25日に公布し、法で規制されていない「危険ドラッグ」を「**特定危険薬物**」に指定し、販売、所持等を禁止し、違反者には厳しく対処することとしています。

※) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

■条例の全文及び概要

福岡県 薬物濫用防止条例 検索



大麻の使用は有害！栽培は犯罪！

大麻(マリファナ)はTHC(テトラヒドロカンナビノール)という幻覚物質を含み、記憶への影響、学習能力低下、知覚変化、人格喪失などを引き起こすほか、使用をやめても依存が残るとされています。大麻の乱用で、感覚が異常になり「**大麻精神病**」という幻覚や妄想、興奮状態などの精神異常が起こったり、物事に無関心となり、毎日ゴロゴロして何もやる気がしない状態(**無動機症候群**)になります。



MDMA(エムティ-エムイー)は麻薬です

エクスタシー等の名前で呼ばれる**MDMA**は、カラフルで見た目もかわいい錠剤ですが、化学合成された麻薬が含まれています。**幻覚、幻聴、精神錯乱、心臓や肝臓の機能不全、睡眠障害**などの他、**死亡例も報告されている大変恐ろしい薬物**です。決してだまされてはいけません。



危険！ガスの乱用「ガスパン遊び」

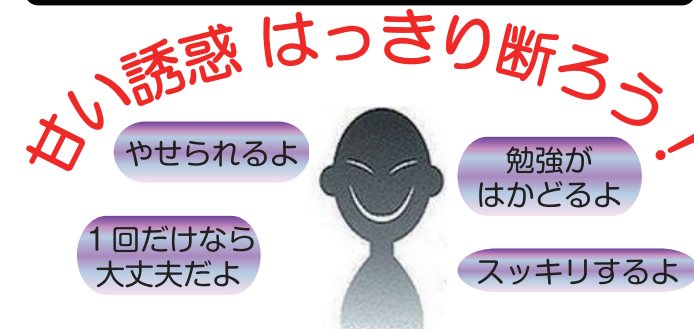
ライターやカセットコンロ、制汗スプレー等のガスを吸引する「**ガスパン遊び**」は、好奇心で始めると薬物乱用と同様、自分でやめることができなくなります。ガスに含まれるブタンガスは、吸引すると酩酊状態となり、幻覚や幻聴を生じることがあります。酸素不足により脳細胞の破壊や**窒息**を招くほか、**引火爆発事故**も発生しており、**大変危険な自殺行為**です！



子どもを薬物乱用から守ろう！

薬物乱用はちょっとしたきっかけで子ども達の間にも広がります。魔の手は子ども達にも伸びてきています。友達や周囲からの影響を受けやすい子ども達を薬物の危険から守るためには、家庭教育がとても重要です。

- 子どもと日頃から会話してください、悩みを聞いてください。
- 社会のルールを守ることの大切さを小さな頃から教えてください。
- 薬物に手を出す前に子どもからのサインが必ずあります。見逃さないよう、子どもの様子に関心を持ってください。



～ひとりで悩まないで！～ 「薬物依存家族教室」のご案内

「どんなふうに接していいかわからない」「振り回されたくない」「誰かに話したい」など、薬物依存で困っている方いらっしゃいませんか。「薬物をやめさせたい」と良かれと思っただけの行動が時には薬を続けさせることになってしまうことがあります。家族の接し方が何より大切です、あきらめずに時間をかけてねばり強く接していく必要があります。「薬物依存家族教室」に、お気軽に参加されてみませんか？同じ境遇の家族、立ち直った元依存者との出会いを通じて、何か得るものがあると思います。

申込先：福岡県精神保健福祉センター相談指導課
TEL:092-582-7500

動画配信中(貸出希望の方は薬務課まで)
福岡県作成の薬物乱用防止啓発DVD

福岡県 薬物乱用防止

検索

福岡県薬物乱用防止啓発サイト

<http://www.no-drugs-fukuoka.jp/>



悩んでいたなら、相談しよう

福岡県 薬物乱用防止啓発サイト

検索

＝発行＝

福岡県保健医療介護部薬務課麻薬係
TEL:092-643-3287 FAX:092-643-3305